

会社案内



 朝日精密ゴム株式会社

会社概要

- 社 名 朝日精密ゴム株式会社
- 所 在 地 茨城県つくばみらい市戸崎1086-4
- 創 業 1961年（昭和36年）60年目2021
- 代 表 者 梅野伸一郎
- 資 本 金 10,000,000円
- 従業員数 68名
- 取扱製品 ゴムと金属或いは樹脂との加硫接着部品
- 認証取得 ISO9001（2015）

品質方針

お客様の満足する製品を全員参加でつくろう。

努力・協力・知恵・目標・進化

ロケーション



つくばみらい市戸崎1086-4
朝日精密ゴム株式会社

3拠点から集約(合理化)2008年



常磐道

『谷和原IC』から20分

常磐道

『谷田部IC』から20分

圏央道

『常総IC』から35分

TX (つくばエクスプレス)

『みらい平駅』から車で15分

TX (つくばエクスプレス)

『守谷駅』から車で20分

製造工程



受入 必要部材（金具、ゴム、その他）の受け入れ（受入検査を含む）
 準備 成型前工程で、ゴム混練り、分出し（シーティング）及び裁断
 金具・樹脂への接着剤塗布（ディッピング、部分塗り、スプレー塗布）
 ゴムはコンパウンドで購入、金具・樹脂は表面処理済で購入

製造工程



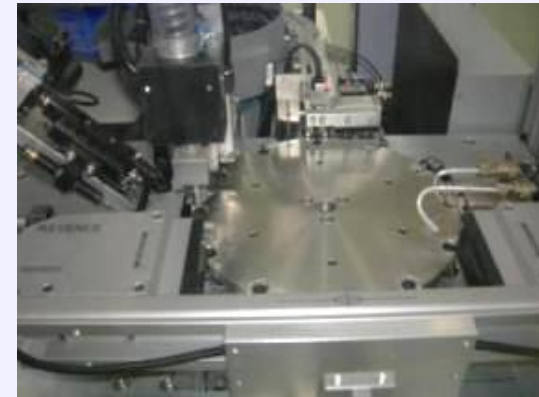
成型工程

コンプレッション成型
トランスファー（注入）
成型 及び
コールドランナー成型

（一般プレス、
真空プレス）



製造工程

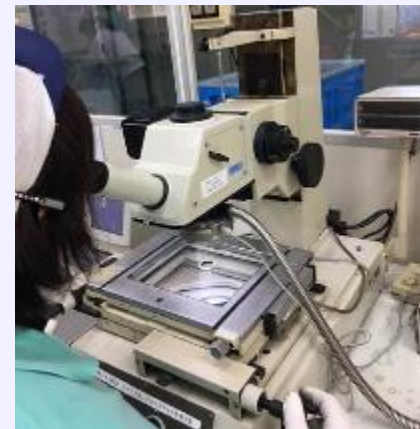
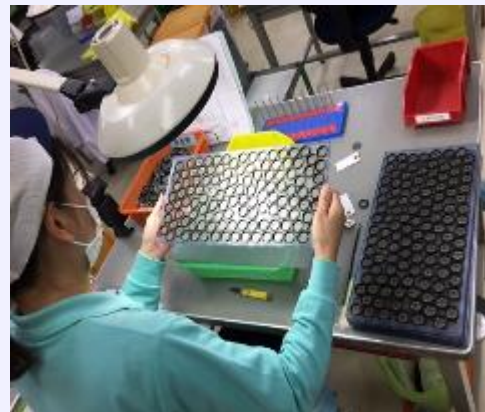


仕上げ工程（精製工程）

刃物による
リップカット、
ゲートカット、
バネ装着などを自動、
半自動で行なう。
ゴム製品の二次加硫も



製造工程



検査工程

全数外観目視検査（社内のみで対応）
顧客の要求に合わせ拡大鏡
・顕微鏡も使用することもあり
出荷前の寸法抜取検査も全点実施



製造工程



包装・出荷工程

計数及び仕様に
合わせた包装・梱包。
サイズの大きいものなど
手数えも一部採用。
お客様指定の梱包仕様も



主要設備

評価・試験設備

- レオメータ
- 比重計
- 硬度計 (Shore A)
- 硬度計 (IRHD)
- 引張試験機
- ギヤーオープン
- テストチューブ
- オイルシール回転試験機
- 投影機
- 2D測定器
- 表面粗さ計
- テストシート用成型機

準備設備

- 16インチオープンロール 2台
- ギロチン式裁断機 2台
- スリッター 1台
- 接着剤ディップソグ機 1台
- 接着剤スプレー塗布集塵装置 1台
- 接着剤回転乾燥機 4連×2台
- 焼成用恒温槽 1台
- テフロン打ち抜き機 1台
- シリコンゴム裁断機 1台

主要設備

成型設備

➤80ton圧縮成型機	15台
➤100ton圧縮成型機	4台
➤150ton圧縮成型機	5台
➤200ton圧縮成型機	12台
➤100ton真空成型機	4台
➤150ton真空成型機	4台
➤200ton真空成型機	16台
➤金型予熱機	3台
➤金具整列機	複数台

仕上設備

➤自動仕上機	5台
➤自動SP装着機	1台
➤縦型仕上機	6台
➤抜きプレス	1台
➤バレル式冷凍バリ取り機	1台
➤製品自動並べ機	1台

その他生産設備

➤二次加硫用恒温槽	9台
➤金型洗浄用槽	3台

技術部門



要求特性に応じた
材料設計・配合設計
製品設計及び評価
機能向上、VAの提案
組付け形状や組付け工程を考慮した
少部品化の提案など様々に対応



朝日精密ゴムの特色

生産品の特長としてゴムと金具、ゴムと樹脂との焼き付け・加硫接着品となります。特に、丸物、小径品、部分的にゴムを加硫接着する製品が得意であり、**価格的な競争力**があります。

また、コールドポットを使用した連続注入成型は、金型設計技術を活かし、昨今 金属加工で採用されている工法「ニアネットシェイプ」・「ネットシェイプ」をゴム成型に取り入れています。この成型方法は従来の成型方法と比較し歩留まりが良く高価な材料を使用する製品に対し絶大な低価格化を実現しています。

<弊社の特徴となる&競争力があるキーワード>

- ・小物（Φ50以下）
- ・丸物
- ・焼き付け（ゴム+金属、ゴム+樹脂）
- ・必要なところだけにゴムを付ける（バリが出ない・ネットシェイプ）
- ・ゲートやリップのカット（自動化）・・・丸物に限る
- ・連続注入で大幅な原価低減が図れる（適した形状のもので高価な材料を使用している製品）
- ・中国（東莞市）に工場があり、同様の製品群を生産・・・OUT-OUTの対応可能